（別紙4（2））

事業所名　　グループホーム小笠

作成日：　平成　　25年　　3月　　15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束の研修について、社外の研修に参加しておらず、社内においても定期的な実施に至っていない。	社外・社内を問わず、身体拘束の研修を一年以内に実施する。	管理者として、身体拘束に関する社外の良質な研修があれば、紹介・周知するとともに、研修への参加を推奨する。また、社内においても研修を企画し、一年以内の実施を目指したい。	12ヶ月
2	35	グループホームの消防訓練に消防署職員の立ち会いの協力が得られていない。	一年に2回の実施が義務付けられている消防訓練に、1回は消防署職員の立ち会いを頂く。	消防署職員の立ち会いを今後も求め、関係継続に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。